

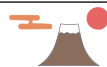
城南まちづくり 協議会だより

第32号

城南まちづくり協議会事務局
城南まちづくり拠点施設内
☎0594-22-0034
2023年(令和5年)1月1日

新年あいさつ

新たな展開に向けて



城南まちづくり協議会 会長 深津 和男

新年おめでとうございます。

桑名市のまちづくり協議会は、これまでに9地区で設立され、昨年からは交付金制度もスタートしました。

城南まちづくり協議会も従来からの広報誌の発行やフードパントリー事業、ラジオ体操でつなぐまちづくり事業に加え、お助けタクシー助成事業やはなのまちづくり事業等、新たな事業にも取り組み始めました。

また、アンケート調査で懸案となっていた、ボランティアによる地域における助け合い・支えあいのあるまちづくりを推進するため、お互い様支援事業を令和5年度からスタートする予定です。

いずれにせよ、どの事業も活動にご協力いただけるボランティアで成り立っていると言っても過言ではありません。

自分が興味・関心を持ったことからちょっとした関わりをもっていただくことが、住民同士の「助け合い・支えあい」による、いつまでも安心して暮らせる地域につながることに信じています。

皆さま方のご理解・ご協力を、本年もよろしくお願いいたします。

新たな年に期待を



城南地区自治会連合会 会長 伊藤 正巳

城南地区の皆さん、明けましておめでとうございます。

令和5年という新しい年が幕を明けました。皆さんそれぞれに今年をどんな年にしたいか、思いを馳せられていることと存じます。まずは、ご自分の健康とご家族の幸多き日々を願われたことと思います。

今年は卯の年です。兎は元来おとなしい動物だとされています。しかし、いざとなれば、びよんびよんと跳ねて元気に動くことや、脱兎のごとく逃げ回るイメージを想像される方もいると思います。大きな災厄がいつ来てもおかしくないと言われながら久しく、ややもすれば私たちの記憶から遠ざかっていくように思います。私は、有事の際、兎のように機敏な行動がとれるよう体力の維持に努めたいと思っています。皆様方も今一度、「災害は必ずやってくる」という思いを再認識いただくようお願いしたいと思っています。

さて、昨年は自治会の連合会長という要職をお引き受けいたしました。コロナ禍ということで、これといった事業に取り組むこともできませんでした。唯一、自治会連合会として自主防災訓練を実施できたことは、わずかながら責務を果たせたのではないかと思います。

今年も、災害のない穏やかな日々が送れるよう、そして、城南地区の皆様方が健康で幸せな暮らしが送れるよう切に希望し、簡単ですが年頭のあいさつといたします。

燃やし続けたい福祉の灯



城南地区社会福祉協議会 会長 飯田 寛

明けましておめでとうございます。

皆さま方におかれましては、日々健やかに過ごしてでしょうか。新しい年「令和5年」を穏やかに迎えることができたこととお喜び申し上げます。

私ことで申し訳ございませんが、時の経過があまりにも早く、戸惑いと寂しさを思う毎日ですが、皆さま方はいかがでしょうか。平々凡々と過ぎる時間に、抗うこともできず、立ち止まって何かを考えたり、行動したりする気力さえ薄れていくような気がします。

昨年は、地区社協としてこれといった事業をすることができませんでした。皆さま方が楽しみにしておられる「健康ハイキング」についても断念してしまい、コロナを理由に何もできない自分を恥ずかしく思います。

しかしながら、私どもが本来行わなければならない福祉の事業を「まちづくり協議会」が代わって行っていただきましたことは、唯一の救いだと思っています。すなわち、昨年9月からスタートした「お助けタクシー助成事業」が正にそれにあたり、また、本年4月からは「お互い様支援事業」も展開されるとお聞きしています。

地域で暮らす一人ひとりが、健やかに幸せな日々を送れるよう願って止みません。自分にできることで、周りの人々の生活に役立つことが、幸せな地域づくり、まちづくりになるのではないのでしょうか。そんな福祉の心を持ち続け、一人でも多くの人を幸福にする福祉の灯をともし続けたいものです。

今年が、皆さま方にとりまして幸多き年でありませうご祈念申し上げます。

人権啓発推進会

視察研修 11/9

(公財)世界人権問題研究センターにボランティア人権ガイドをご紹介いただき、銀閣寺・水平社創立の地・清水寺を周り、人権意識の高揚を図りました。

研修に参加された方は、いつもと違った観点で日本を代表する歴史的建造物やお庭などを見学することもできました。



防災体験

視察研修 11/12

防犯・防災部会では、自治会長の皆さんにも呼びかけて、豊田市防災学習センターを視察しました。

参加された方は、5つのトライと6つのスタディで防災力を身につけるため、試して学んだり、展示物やクイズ・実験模型などで防災ノウハウを深めたりしました。

学習発表会

文化祭 11/27

城南まちづくり拠点施設を拠点に活動している講座・サークルの方の学習発表会が開催されました。

コロナ禍で、思うように活動できなかった団体も多く、少し寂しい文化祭とはなりましたが、参加された団体は、日頃の成果を十分発揮されていました。



福祉活動

福祉の集い 12/4

民生委員児童委員協議会では、自治会連合会や社会福祉協議会とともに、地域福祉の向上、維持を目的に、地域内5か所において、広報啓発を行いました。

65歳以上の高齢者世帯には、救急医療情報セットの配布もあり、来場された高齢者の方は「早速家に帰り、冷蔵庫に設置します」と話されていました。

